

平成18年度 長野県看護大学 第2回公開講座

本学大学祭「鈴風祭」とあわせ、本年度第2回公開講座を下記の通り開催いたします。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※ テーマ : わが国の看護人的資源統計の課題と展望

—長野県の看護有資格者を対象とした調査結果からの示唆—

※ 日 時 : 平成18年 9月 30日(土) 13:30~15:00 (受付13:00)

※ 講 師 : 長野県看護大学 前田 樹海 助教授 (生活援助学講座)

講演内容

わが国には保健師、助産師、看護師、准看護師という4種類の看護免許がありますが、看護有資格者が全国でいったい何人いるのかについては実のところ誰もわからない有り様です。それは、看護人的資源に関する政府統計が、保健師助産師看護師法により提出が義務づけられている業務従事者届をもとに作成されている、つまり、調査時点で看護職として働いている看護有資格者のみが対象となっていることが主たる理由です。

少子高齢社会を迎え、わが国では有史以来一度も充足したことがない看護人的資源の供給は、従来の新規養成を主軸としたものから、離職防止、定着促進、復職支援へと重点を移しつつあります。しかしながら、現状の政府統計では、これらの政策の効果を定量的に評価することはできません。これは、看護職として働いている看護有資格者のみを対象としていることに加え、この統計が調査時点の断面を示したものに過ぎないことが原因です。

看護人的資源統計は、よりよい政策を実現するための有力な情報源となるべきものと考えますが、現状の統計ではせっかく集めたデータを活かさないばかりか、種々のミスリードも散見されています。本公開講座では、政府統計をもとに引き起こされたミスリードを取り上げ、データ収集と処理方法の問題点について、看護有資格者に関わる統計制度の歴史的経緯を踏まえつつ、筆者が長野県内の看護有資格者を対象として実施した調査結果から明らかにします。その上で、今後の看護人的資源統計のあるべき姿について、筆者の提案を参加されたみなさまと共有できればと考えております。

※ 対象者 : 一般の方々、看護専門職の方々、医療・福祉関係の方々

※ 定 員 : 200人

※ 会 場 : 長野県看護大学 大講義室(教育研究棟3階)

※ 受講料 : 無料

※ 申込期限 : 9月28日(木)必着

※ 申込方法 : 参加を希望される方は、氏名、住所、電話番号を記入の上、はがき、電話、ファックス、電子メールにてお申し込み下さい。

※ 申込・問い合わせ先 : 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694

長野県看護大学 事務局総務担当(中山)

TEL: 0265-81-5100

FAX: 0265-81-1256

E-Mail: somuka@nagano-nurs.ac.jp

※ 当日は鈴風祭開催中のため混雑が予想されます。また、駐車場に限りがありますので、乗り合わせ又は公共交通機関のご利用をお願いします。

※ 申し込みの際、ご提出いただいた個人情報、本公開講座の運営にのみ使用させていただきます。また、それらの情報は厳重に取り扱くと共に、適切な管理を行います。

